

広島県立油木高等学校(図書館整備)

【図書館整備の取組 3/2~7/15】



新型コロナウイルス感染予防のための学校休業中に、図書館整備に着手した。生徒図書委員の力を借りられないのは痛手だったが、事務アシスタントの方が作業に携わり、思い切った整備作業を実施した。蔵書点検・図書の廃棄・書架移動・館内リニューアルを実施した。

すべての本を書架から出して点検しながら廃棄本を選んでいった

広島県立油木高等学校(図書館整備)



来館者が一番に出合う書架が楽しい雰囲気になるよう心掛けて配架した。先生のメッセージ付きおすすめ本、生徒に人気が高い文庫本やコミック、新着本、油木高校が地域課題解決のために取り組んでいるテーマに関する本が生徒を迎えている。ここから借りられる本は多く、新しい書架が存在感を示してくれている。

昨年度末に購入した木製の両面書架を活用している。図書委員作成のPOPなどを飾り、油木高校図書館の「顔」にしていきたい。

広島県立油木高等学校(図書館整備)



移動した書架の表示を新しく作り直した



掃除担当の1年生が机をセッティング

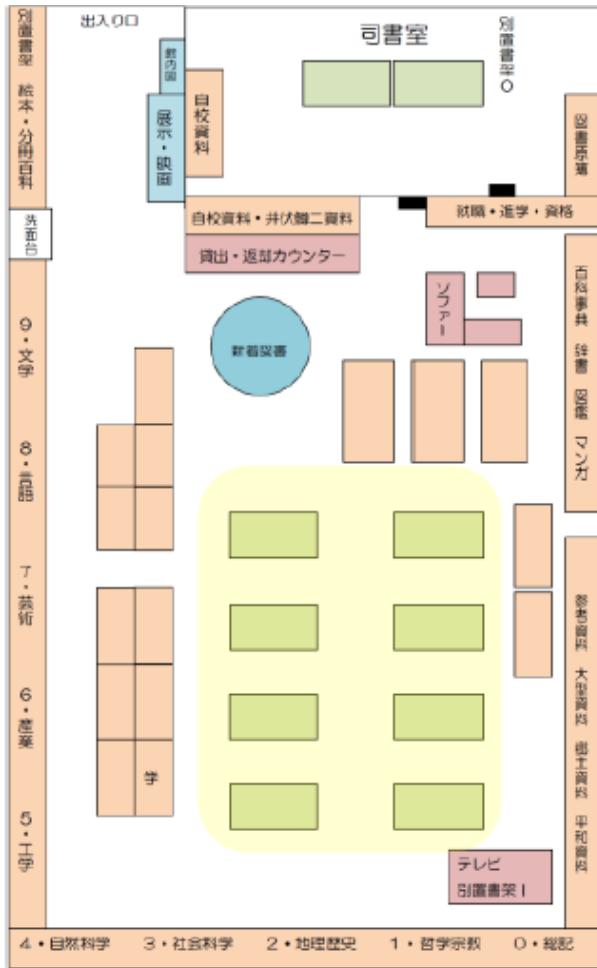


ノートPCにバーコードリーダーを付けて蔵書番号を読みこんで点検を実施した



別棟の書庫の図書・雑誌も廃棄・整理した本館書庫と合わせて1982冊廃棄した

広島県立油木高等学校(図書館整備)



館内リニューアル

左：ビフォー
右：アフター



机のエリアが広くなり調べ学習やグループでの活動に

【一言コメント】学校図書館のリニューアルは大変な作業ですが、目標とする図書館像と現時点の課題を明確にし、具体的な作業計画を提案することで、校内の理解と協力が得られました。以前から温めていた「油木高校学校図書館整備計画」を3月の休業期間中から実行に移し、約4か月で一定の成果を上げることができましたと思います。